

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
2026 年 7 月 WE リーグ 理事会

決議事項

1. 飲水タイムガイドライン変更の件

2026/27 シーズンより、飲水タイムガイドラインを下記の通り変更することを決議した。

1. 経緯・背景

2025/26 シーズンから飲水タイムのガイドラインを変更したが、年々過酷になる夏の暑さに対して、パフォーマンス向上や安全の確保の観点から、選手・クラブより基準の引き下げを求める声が多数あり、ガイドラインの内容の再検討を行った。

2. 目的

夏季期間の暑さが年々過酷になっており、選手の安全性の確保が急務である。

パフォーマンス向上、安全の確保の観点において、選手・審判員の飲水機会は重要であり、飲水タイムの実施基準を引き下げたい。

3. 飲水タイム、クーリングブレイク運用ルール

WBGT 値	実施内容
31℃以上	クーリングブレイクを実施する
28℃以上 31℃未満	飲水タイムを実施する
21℃以上 28℃未満	両チームの合意があれば飲水タイムを実施する
21℃未満	実施なし

※WBGT 値：気温、湿度、日射・輻射などの周辺熱環境を総合して計測する暑さ指数。キックオフ時刻の 90 分前、30 分前と、ハーフタイムにそれぞれ計測し、30 分前の数値を前半、ハーフタイムの数値を後半の実施有無に反映する

4. 2025/26 シーズンとの変更点

WBGT 値 25℃以上 28℃未満において、両チームの合意があれば飲水タイム実施としていたものを、WBGT 値 21℃以上 28℃未満において両チームの合意があれば飲水タイム実施に変更

5. 適用対象試合

2026/27 シーズン WE リーグ公式試合

6. 適用開始日

2026 年 8 月 22 日（土）

※詳細は別紙プレスリリース参照

次のページに続く

2. 2026/27 サッカー競技規則改正の件

「2026/27 サッカー競技規則改正」が行われ、WEリーグにおいては競技会が適用の選択ができると定められている以下2項目について、いずれも2026/27シーズンの公式試合にて適用することを決議した。

1. 競技会で選択可能と定められており、今回2026/27シーズンの公式試合において適用が決定した2項目

下記を行った競技者、交代要員、交代して退いた競技者は、退場を命じられる。

- ① 競技者が、不適切な発言、侮辱、またはその他の攻撃的もしくは差別的な発言が発覚しないように自分の口を覆う行為
- ② 競技者やチーム役員が、主審の判定に抗議して競技のフィールドを離れる行為、離れることを促す行為

2. 採用する理由

本項目はいずれもフェアプレーの精神に反する行為であり「タフでフェアなWEリーグ」を標榜する上で、懲戒することが必要と考えるため。

3. 適用開始日

2026／27WEリーグ	8月22日（土）：第1節
2026／27WEリーグクラシエカップ	9月12日（土）：リーグステージ第1節

4. 「2026/27 サッカー競技規則改正」

日本サッカー協会 Web サイト サッカー競技規則 <https://www.jfa.jp/laws/>

※詳細は別紙プレスリリース参照

報告事項

1. 2026/27 シーズン WE ACTION 取組方針の件

2026/27 シーズン WE ACTION 取組方針について下記の通り報告をおこなった。

1. 2026/27 WE ACTION 実施概要

① 目的

WE ACTION を通じて、選手・クラブ・パートナー企業・地域社会との接点を創出し、WEリーグの理念に共感するファンを増やすとともに、共創の輪を広げる。

② 方針

＜中長期的な方針＞

活動成果の可視化と情報発信の強化を通じて、活動の認知拡大およびWEリーグ理念への共感拡大を図る。

次のページに続く

<2026/27 シーズン重点取り組み>

2025/26 シーズンの運営を通じて得られた成果およびクラブからの意見を踏まえ、今シーズンは以下の 3 点を重点的に推進する。

- 1) 活動機会の維持・拡大を図る
- 2) 活動成果の蓄積・活用・共有の促進を図る
- 3) 会議体や運営フローを見直し、より円滑な活動運営を推進する

③ 活動要件

- 1) WE ACTION DAY について、現行のテーマおよび実施条件を継続する。
- 2) 各クラブにおいて年 1 回以上の WE ACTION DAY 活動を実施する。

④ 効果測定

- 1) 社会価値換算額を基本指標として活用する。

※なお、活動成果をより適切に把握できる指標については、期中も継続的に検討する。

以上